



日本人ピアニストとして初めて、
ドイツ・グラモフォンから
鮮烈デビュー！

あふれ出る感情、
深い情熱。
クラシック界で話題沸騰、
ロシアで育った魂のピアニスト
「松田華音」

デビューCD発売記念

松田華音

ピアノ・リサイタル

KANON MATSUDA PIANO RECITAL

©Ayako Yamamoto

PROGRAM

ベートーヴェン：ソナタ第21番「ワルトシュタイン」 op.53
ショパン：バラード第1番
ショパン：英雄ポロネーズ
ラフマニノフ：10の前奏曲 op.23-2, 5, 4

ラフマニノフ：幻想的小品集 op.3-2「鐘」, op.3-3「メロディ」
スクリャービン：8つの練習曲 op.42-4, 5
スクリャービン：ワルツ op.38
シューマン／リスト：献呈

2015. **4/9** [木] 18:45開演 ¥3,500 (全席指定 税込) 愛知県芸術劇場コンサートホール

一般発売：2014年12/13(土)AM10:00～

中京テレビ事業チケットセンター ☎052-320-9933

インターネットからもお申し込み頂けます。 <http://www.e-get.tv/>

チケットぴあ：0570-02-9999 (Pコード：248-398) ローソンチケット：0570-084-004 (Lコード：43345) 愛知芸術文化センターPG：052-972-0430
栄プレチケ92：052-953-0777 e+ (イープラス) eplus.jp 名鉄ホールチケットセンター：052-561-7755 名古屋市文化振興事業団チケットガイド：052-249-9387
中日サービスセンター：052-263-7282 セブン-イレブン店頭 (セブンコード：034-648) サークルK・サンクス・ローソン・ミニストップ店頭

公演に関するお問い合わせ

中京テレビ事業 ☎052-957-3333

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTVビル6F (平日AM10:00～PM5:00 / 土・日・祝日休業)

主催：中京テレビ放送 協力：ユニバーサル ミュージック

※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。 ※演目等変更になる場合があります。予めご了承下さい。

ロシアの魂を受け継ぐ 輝かしい“未来の大器”の登場 —松田 華音

新しい才能の出現には心躍るものがある。6歳からロシアで勉強している松田華音のピアノを聴いたときも、その大地に根差した肉厚でどっしりとした音、確固たる構成力、楽器をスケール大きく豊かにうたわせる奏法、ひたむきで迷いのない音楽に心が高揚した。

彼女はモスクワの地を踏んだわずか2カ月後にステージで演奏し、そのすばらしさに目覚め、ピアニストになりたいと思うようになる。そしていま、待望のCDをリリース。自身の内なる声をピアノに託し、ロシア作品やベートーヴェン、ショパンなどで12年間の研鑽の成果を世に問い、リサイタルでもこれらの作品を取り上げ、“いま”の自分を表現する。

各々の作品に思い出が詰まっているが、特にスクリャービンのワルツ 変イ長調は2013年2月、グネーシン音楽学校の2012年度最優秀生徒賞を外国人として初めて受賞した記念演奏会で弾いた記念の曲である。「スクリャービンの作品は宇宙とつながっている音楽のように思えます。このワルツは手をつかめないような浮遊感があり、特有の色が感じられます。音が鳴った途端にフワッと匂いがただよふような感覚も大切にしたい」

これまで日本およびロシアで多くの人々に支えられ、大好きなピアノを存分に学ぶことができ、自分の音楽をじっくりと熟成させることができた。今回の演奏はそんな人々への感謝の気持ちを込めた選曲になっている。

「リスト／シューマン：献呈は、みなさん12年間ありがとうという気持ちを伝えたいと思って選んだ曲です。これからモスクワ音楽院で学ぶことになりましたが、もっと幅広い勉強をして、いい演奏をするピアニストになりたい」

素直で一途で努力家の松田華音はロシア語が堪能で、文学書も原語で読む。プレトニョフに絶賛されている彼女はロシア魂を受け継ぎ、演奏と同様芯が強い。壁にぶつかったこともなく、楽しくおおらかにピアノひと筋の人生を送る。まさに輝かしい未来の大器の登場だ！

音楽ジャーナリスト 伊熊よし子



非凡な才能を見出され、わずか6歳でロシアに渡り、世界的ピアニスト・キーシンも輩出したグネーシン音楽学校で高度な音楽教育を学んだ彼女は現在18歳。現在在学中のモスクワ音楽院には、日本人初のロシア政府特別奨学生として入学しました。グネーシン音楽学校在学中は数々のコンクールで優秀な成績を収め、2013年、最優秀生徒賞を受賞（外国人が同賞を受賞するのは開校以来初めての快挙）。クラシック・ピアノ界の新しいスター誕生の瞬間をお見逃しなく！

PROFILE 松田 華音(ピアノ)

1996年5月2日、香川県高松市生まれ。4歳で細田淑子に師事、ピアノをはじめ。2002年秋、6歳でモスクワに渡りエレナ・ペトロヴァ・イワノワに師事、翌2003年、モスクワ市立グネーシン記念中等(高等)音楽専門学校ピアノ科を第一位で入学。2004年エドワード・グリーグ国際ピアノ・コンクール、グランプリ受賞。2006年TVロシア文化チャンネル主催、くるみ割り人形国際音楽コンクール、ピアノ部門第一位受賞。2007年1月、ロシア正教会、総主教・聖シノド館のクリスマス祭に招聘され、前総主教アレクシイ2世への御前演奏の栄に預かる。2009年AADGT 国際Young Musician Competition(ニューヨーク)第一位受賞。2010年『Классика-2010』(才能ある青少年の国際コンクール&フェスティバル)グランプリ受賞。(カザフスタン)2011年12月、国立アレクサンドル・スクリャービン記念博物館より2011年度の『スクリャービン奨学生』に選ばれる。2013年2月、モスクワ市立グネーシン記念中等(高等)音楽専門学校で最優秀生徒賞を受賞。ロシア最高峰の同名門音楽学校で外国人が最優秀生徒に選

ばれたのは初めて。2014年6月モスクワ市立グネーシン記念中等(高等)音楽専門学校ピアノ科を首席で卒業。ロシアで成績優秀者におくられる『赤の卒業証書』(通常は青)で卒業。オーケストラとの初共演は8歳。ミハイル・プレトニョフ指揮(ロシア・ナショナル管弦楽団)、アレクサンダー・ルーディン(ムジカ・ヴィヴァ)、マルク・ゴレンシュタイン(ロシア国立交響楽団)、ニコライ・ジャジュラ(キエフ国立フィルハーモニー交響楽団)、セルゲイ・スクリーブカ(ジュコフスキー交響楽団)、アザト・シャフムハメートフ(ロシア内務省国内軍オーケストラ)、ミハイル・ホフロフ(グネーシン・ヴィルトオーズ)、アジク・アブラフマノフ(クラシカ)、高関健(札幌交響楽団)など多数。ミハイル・プレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団に於いては、ミハイル・プレトニョフ自身より2012年6月アジアツアー(日本・武蔵野市民文化会館)、9月RNOグランドフェスティバル(モスクワ)、10月ロシア国内ツアー(エカテリンブルグ・チェリャーピンスク)のソリストとして招かれ、ミハイル・プレトニョフが認めたピアニストとして大きな注目を浴びる。



松田華音 まつだかのん デビュー・リサイタル

非凡な才能を見いだされ、
6歳でロシアに留学した天才少女。
ロシアで育った魂のピアニスト、
鮮烈デビュー。

松田華音の演奏は力強くみずみずしい音色が特徴。
ロシア・ピアノの伝統を引き継ぐべく楽器を豊かに鳴らし、
歌心を備え、レガートを大切に、スケール大きな演奏を行う。
伊熊よし子 ライナーノーツより

- ①-③ ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調 作品53《ワルトシュタイン》
- ④ ショパン：バラード 第1番 ト短調 作品23
- ⑤ ボロネーズ 第6番 変イ長調 作品53《英雄》
- ⑥ リスト／シューマン：献呈
- ⑦-⑨ ラフマニノフ：練習曲集《音の絵》 作品39～第6番、第5番、第9番
- ⑩ スクリャービン：8つの練習曲 第5番 嬰ハ短調 作品42の5
- ⑪ ワルツ 変イ長調 作品38
- ⑫ バッヘルベル／編曲：藤満 健：カノン

松田華音 (ピアノ) 録音：2014年9月1日 - 4日 軽井沢大賀ホール
CD:UCCG-1689 ¥2,800(税抜価格)+税

11月5日発売

<http://www.universal-music.co.jp/classics/>

UNIVERSAL CLASSICS & JAZZ, A UNIVERSAL MUSIC COMPANY MARKETING & DISTRIBUTED BY UNIVERSAL MUSIC LLC